

令和8年度予算のあらまし

1. 概要

本企業団は、水道ビジョンの基本理念である「命をつなぐ／未来につなぐ あわじの水道」の実現を目指し、より効果的、効率的な事業運営のもとで、引き続き、基幹施設や管路などの計画的な更新、長寿命化を推進します。

令和7年度では、基幹浄水場における電気・機械設備の更新のほか、下水道事業関連補償工事などによる送・配水管 約 20.4 キロメートルの布設替などを計上しています。

令和7年9月策定の「水道事業経営戦略」において、物価高騰や労務費の増加等により、令和8年度以降の収支不足が見込まれることを踏まえ、水道事業経営審議会において、中長期的な収支改善策や水道料金のあり方について検討を進め、構成3市とも十分に協議しながら、事業運営の健全化に向けた取組を進めてまいります。

2. 業務量

区 分	令和8年度	令和7年度	対前年度比率	
			増 減	比 率
年間配水量 (m ³)	16,308,000	16,254,000	54,000	0.3%
1日平均配水量 (m ³)	44,679	44,532	147	0.3%
年間有収水量 (m ³)	14,250,000	14,206,000	44,000	0.3%
給水栓数 (栓)	66,212	66,148	64	0.1%
職員数 (人)	58	57	1	1.8%

3. 財政の状況

財政の状況は、収入においては、給水収益が観光事業等における使用量の増加に伴い増える一方、高料金対策補助金の減少などから、対前年度 1,858 万円の減 (△0.3%) としています。

一方、支出においては、企業債残高の減少から支払利息等が減少となる一方、原材料費や労務費の高騰による維持管理費の増高が見込まれ、対前年度 8,018 万円の増 (1.3%) としています。その結果、5,375 万円の純損失を見込んでいます。

【税抜：千円】

区 分	令和8年度	令和7年度	対前年度比率	
			増 減	比 率
収益的収入	6,028,628	6,047,214	△ 18,586	△0.3%
収益的支出	6,082,385	6,002,197	80,188	1.3%
純 損 益	△53,757	45,017	△ 98,774	△219.4%
補填財源残高 (期末)	4,790,485	4,645,842	144,643	3.1%
地方債現在高 (期末)	24,302,659	22,871,084	1,431,575	6.3%
他会計からの補助金	739,033	794,570	△ 55,537	△7.0%

4. 工事の状況

水道施設の老朽化への対策として、基幹浄水場の電気・機械設備の更新、また重要給水拠点への配水管をはじめとした老朽管約 20.4 キロメートルの更新などを予定しております。

【税込：千円】

区 分	令和 8 年度	令和 7 年度	対前年度比率	
			増 減	比 率
拡張工事費	0	0	0	—
建設改良費	4,983,699	5,156,379	△ 172,680	△3.3%

5. 損益計算書

当企業団の経営成績を表す計算書

【税抜：千円】

区 分	令和 8 年度	令和 7 年度	対前年度比率	
			増 減	比 率
営業収益	4,477,035	4,436,202	40,833	0.9%
うち、給水収益	4,455,044	4,415,436	39,608	0.9%
営業外収益	1,551,590	1,611,009	△ 59,419	△3.7%
特別利益	3	3	0	0.0%
水道事業収益	6,028,628	6,047,214	△ 18,586	△0.3%
営業費用	5,703,569	5,636,817	66,752	1.2%
営業外費用	374,269	360,833	13,436	3.7%
特別損失	2,729	2,729	0	0.0%
予備費	1,818	1,818	0	0.0%
水道事業費用	6,082,385	6,002,197	80,188	1.3%
純利益	△ 53,757	45,017	△ 98,774	△219.4%

6. 貸借対照表

当企業団の資産の状況や財務の状態を表す計算書

【税抜：百万円】

区 分	令和 8 年度	令和 7 年度	対前年度比率	
			増 減	比 率
固定資産	78,297	78,265	32	0.0%
流動資産	5,296	5,162	134	2.6%
資産	83,593	83,427	166	0.2%
資本金	32,338	32,242	96	0.3%
剰余金	7,795	7,645	150	2.0%
負債	43,460	43,540	△ 80	△0.2%
総資本	83,593	83,427	166	0.2%